

-

訓練カリキュラム

5-07-17-190-05-0228

実施施設名		専門学校アリス学園			
訓練科名		e 2月自宅でラクラク初任者研修科			
定員		10名		就職先 の 職務	
訓練期間		令和8年2月20日 ～ 令和8年5月19日 (3か月)			
在宅訓練時間		1 日3時間程度			
訓練概要		介護に関する基礎知識と基礎技術を習得し、介護の仕事理解を深めるとともに、職務や職場での人間関係に適応して長く継続するための職業人としてのビジネスコミュニケーションを高め、意欲と向上心を持って社会福祉施設・介護事業所や病院等での介護業務に従事できる人材を育てます。			
訓練目標		介護従事者としての職業倫理と態度を養い、社会福祉および関連領域の基礎知識と介護の技術・専門知識を身につけます。さらに介護事業所での事務に役立つ知識・技能を深め、介護従事者として施設における業務の流れを把握し、介護全般の支援業務ができる人材を目指します。			
訓練 の 内 容	学 科	科 目		時間数	
		行事		オリエンテーション	2H
		就職支援		自己理解、評価方法、介護哲学、職業意識、キャリアアンカー探し、職務経歴、面接対応、履歴書の書き方、ビジネスマナー、介護施設の種別、ジョブカードの作成・活用	12H
		職務の理解		多様なサービスの理解・介護職の仕事内容や働く現場の理解	9H
		尊厳・自立支援		人権と尊厳を支える介護・自立に向けた介護	12H
		介護の基本		介護職の役割、専門性と多職種との連携・介護職の職業倫理・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護職の安全	9H
		福祉サービス		介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション・障害者自立支援制度およびその他制度	12H
		コミュ技術		介護におけるコミュニケーション・介護におけるチームコミュニケーション	9H
		老化の理解		老化に伴うところとからだの変化と日常・高齢者と健康	9H
		認知症の理解		認知症を取り巻く状況・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理・認知症に伴うところとからだの変化と日常生活・家族への支援	9H
		障害の理解		障害の基礎的理解・障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かわり支援等の基礎的知識・家族の心理、かわり支援の理解	6H
		振り返り		就業への備えと研修終了後における継続的な研修、復習	6H
		介護業務の効率化		介護現場ICT化の現状、課題、デジタル化に向けて	1H
	実 技	生活支援・基本		介護の基本的な考え方・介護に関するところのしくみの基礎的理解・介護に関するからだのしくみの基礎的理解	15H
		生活支援・演習		生活と家事・快適な居住環境整備と介護・整容・移動・移乗・食事・入浴、清潔保持・排泄・睡眠・終末期介護・介護過程の基礎的理解・総合生活支援技術演習	69H
計		総訓練時間 180時間 (学科 96時間 実技 84時間)			
取得可能な資格・検定 (別途資格試験等の受検を要するもの)					
修了時取得できる資格等 (修了時別途資格試験等を受検することなく取得できるもの)		介護職員初任者研修(修了要件を満たした方のみ)			
過去に実施した職業訓練の 就職率 (類似分野)		令和4年度 ※対象訓練なし 令和5年度 ※対象訓練なし 令和6年度 ※対象訓練なし			
主 要 な 機 械 設 備		介護用ベット、車いす、特別浴槽、シャワー浴槽、一般浴槽			

※記載内容について、一部変更となる場合があります。